



No. 72 (令和6-2)  
発行：磐清水自治協議会  
事務所：磐清水市民センター内  
令和6年5月23日



## 磐清水自治協議会第1回監査会

磐清水自治協議会では、5月9日(木)午後7時から令和6年度第1回目の監査会を行いました。

令和5年度の最後の4カ月分の監査で、3人の監事の方にそれぞれ担当分けして確認作業をして頂きました。通帳や伝票が相当数あるものを細かく照合していきます。

自治協議会三役の立ち合いのもと2時間に渡り行われ、「適正に処理されている」との報告を頂きました。



## 磐清水自治協議会 第1回理事会

磐清水自治協議会では5月13日(月)午後7時から、第1回理事会を行いました。

令和6年度磐清水自治協議会総会に提出される議題について話し合いが行われました。

会計決算の中で、備品費の使用がなかった事について質問があり、地区民祭の備品が必要かと予算化したが支出不せす間に合ったことや、今年度予算についても、体育館が使用可能になり地区民祭を行う事とした場合には、

音響設備等の更新が必要となる可能性がある事が説明されました。

総会には市長への案内も行う事が了承されました。



## 濁沼女性部ボランティア



濁沼自治会女性部では、4月21日(日)に千厩寿慶会千寿荘にボランティア作業に行きました。

初めに、ティサービス棟の中と外の窓ふきをしました。

次いで、裏の花壇と畑の草取りをしました。今年は、草の伸びが早く、昨年より2倍以上になっていて時間もかかりました。

## 仏坂仙翁水の里 トマト苗ピンチ・定植作業

仏坂仙翁水の里では、5月15日(水)~17日(金)に今年のトマト苗のピンチ(芯を止めて、丈が伸びない様にする)作業と定植を行いました。16日にはカゴメの担当者の方も共にピンチ作業をしていて、作業場には2万本の苗が置かれていました。

今年の作付け面積は昨年の倍の約100アールとなり、作業も時間が掛かりますが、収量も倍増を目指しています。

畑では5月15日から16日にGPS機能を使った機械で約70畝のマルチかけを行い準備をしました。17日から18日にかけては専用の機械で苗の植え付けが行われました。

ピーマン畑の畝たては人力で行いました。飼料米の田植えも予定されており、仙翁水の里も繁忙期に突入です。



## 多賀巣神社春季例大祭

仏坂地区の多賀巣神社では4月29日(日)例大祭が行われました。

地区内の巡行は、神輿を軽トラックに載せて行いました。要所要所で車を止め、神主さんが五穀豊穡・家内安全を祈りました。地区の方々もそれぞれの願いを胸に神輿に手を合わせていました。地区内を回ったあとは、神社に戻り神事を行いました。



## 濁沼自治会女性部移動研修

濁沼自治会女性部では5月19日(日)東松島方面へ移動研修を行いました。

東日本大震災から13年。実際に震災を経験したガイドさんがバスに同乗し、当時の状況や復興の様子などを詳しく案内して頂きました。旧野蒜小学校を改修して造られた「子供未来創造校 KIBOTCHA (キボッチャ)」で昼食をとり、帰りは「道の駅上品の郷」に寄り、帰所しました。帰りのバスでは当時のことを振り返る会話もあり、意義深い研修となりました。



## 仏坂地区農業関係4団体合同総会

仏坂地区では、4月28日(土)午後1時半から農業関係4団体合同総会を開催しました。

仏坂地区基盤整備事業推進委員会、仏坂農地・水環境保全会、千厩町仏坂集落協定、農事組合法人仏坂仙翁水の里、それぞれの議案について提案のとおり承認されました。

仏坂地区基盤整備事業推進委員会以外の3団体では、役員改選が行われました。

農事組合法人仏坂仙翁水の里では、畦畔等の草刈りについて、作業に出る人も毎回少なくなり、協同作業の実施も難しくなってきたので、個人の所有地は可能な限り所有者による草刈りを行うこととなりました。

~お知らせ~

### 春の環境美化活動

6月9日(日)朝6時から行います。

詳細はチラシをご確認ください。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



### 鍋石

石倉にあり、高さ約4m棒状の石の上端、鍋のようにくぼみ炎天下にも天水は涸れないといわれ、「日照り続きの時に水をくむと雨が降る」「くぼみにたまる水をにごすと飢饉になる」「その水は咳をいやす」などの言い伝えがある。

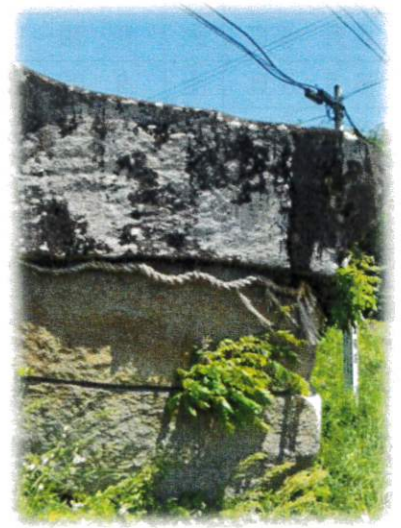
「いわしみず史跡・景勝めぐり」より



### 重箱石

重箱形の大石が三重に重なり方二間余、高さ一丈許りの石の上が稍々窪み馬蹄形の痕があって不断に水が貯まりこれを汲み乾かせば雨が降ると伝えられる。又一説に昔乙姫の玉手函を残したところであるとも云われる。濁沼の入口字重箱石、村道バス停留所側にあり本村の代表的名石である。

「磐清水村誌」より



磐清水探検隊が行く! ②